三和新報

THE SANWASHIMPO

8月15日（木曜日）

才1001号　昭和29年6月17日第三種郵便

日刊　日曜・祝祭日を除く　購読料1カ月　80円

発行所　三和新報社　平市田町　電話1053

深沢さんら生活相談員に　常磐市福祉事務所では所内に生活相談所を設けることになり次の十二名を相談員に委嘱した。▽婦人会深沢ミツ、沢田ヨシ、長谷川操▽民生委員渡辺宇之治越田和キワ、若松茂▽社会福祉協議会、伊藤良高、三代チヨ、織内広子、大内一美、会田富治上川誠一

中村氏優勝　組合長杯辯論大会

常磐労組主催の第七回組合長杯争奪弁論大会は十四日午後四時から湯本公民館にひらかれた。演題は「今後の労働組合運動の課題」で入賞者次の通り。▼一位内郷支部中村孚▼二位内郷支部渡辺長男▼三位内郷支部浦田重雄湯本支部鈴木寛▼四位磐崎支部佐々木国雄、同内藤啓二郎▼五位製作支部滝川政一同菅木政行

洋品の店　フジヤ　平田・電二〇二六

廿四、五日赤井嶽例大祭

五合目に東屋や水道設備

境内で夜明し盆踊りも

歴史を誇る平市の赤井岳例大祭は二十四、二十五の両日盛大に行われる。今年は奏参道の改修に力を入れた結果、去年よりぐつと登りやすくなつたが特に五合目、通称待人堂までは見違いるほどよい道路になり、休み所の東屋をはじめ水道、公衆便所も設備された。例大祭当日は頂上で盆踊り、さらに五百名収容の講中無料宿泊所もあり善男善女で大賑わいが予想され平署では警備に万全を期している。なお常磐交通では二十四日臨次臨時バスを繰りだす。時間次のとおり。▽午後七時十分～打上開始（単発）▽同七時三十分～早打、柳に光月（金融団）▽同七時四十五分～早打、涼風晴夜の競艶（三丁目商店会）▽八時～早打、昇銀花変化菊（二丁目商店会）▽同八時十五分～早打、雷雨の残る咲分舞（大黒屋）▽同八時三十分～仕掛（常磐炭鉱）▽同八時四十五分～スターマイン夏井川花霞咲（平市議会）▽同九時～仕掛（常磐交通）▽同九時十五分～早打（岡田牛乳）仕掛（平競輪）▽同九時三十分終了

知事選に佐藤氏推す

常磐炭鉱労組、磐炭労で科目は家庭科、一般教養

常磐炭鉱労組では十三日同本部会議室で政治対策委員会を開き知事選に佐藤善一郎候補を推すことにきめ趣意の徹底化を期するため各支部ごとに分科会、集会を開くことになつた。

また磐炭労でも同日平市労働会館で第二回地方委員会を開き県労協の決定に添い佐藤善一郎氏を知事候補に推すことをきめた。

十七万三千九十五人

石城管内の有権者数

石城財務事務所では管内市町村別の有権者数を調べていたがこのほどまとまつた。これによると男八万二千八百九十四名、女九万二百十名計十七万三千九十五人となつている。▽平市＝男一七、一六四。女一九、四一九▽常磐市…男一〇、五〇〇女一一、〇六四▽内郷市男九、〇八九、女九、九一〇▽磐城市＝男一二、七五九。女一三、六六二▽勿来市＝男一二、二九六。女一三、二一二▽遠野町＝男二、九八三。女三、一八〇▽小川町＝男二、五七九。女二、八一七▽四倉町五、二九八。女五、九〇八▽好間村＝男五、一八四。女五、六二三▽三和村＝男二、〇三一。女二、三三四▽川前村＝男九七五。女一〇四一▽田人村＝男二、〇三四。女二、〇四〇▽計男八二、八九四。女九〇、二一〇

今夕、平の花火大会

九時半まで火の競演

平市夏まつりの最後を飾る流燈花火大会は今夕、夏井川平神橋下流で盛大に行われる。午後七時の打上開始を合図に九時半まで初お目見得の空中仕掛スターマインや有名商店提供の豪華けんらんたる火の競演が夏の夜空を飾る。なお小雨の場合も行われる。キな花火の

習技所ー常磐磐崎

国体野球予選組合せ決る

国体野球石城地区予選は十七、八の二日間、平市営球場で行われるがきのう主将会議を開いた結果、組合せが次のようにきまつた。▽常磐習技所ー常磐磐崎▽平コンマシャルー常磐製作所▽常磐内郷ー磐城通運（勝者対常磐鹿島）▽品川白煉瓦ー鳳城小田（勝者対常磐交通）▽磐城セメントー平市役所（勝者対内郷立野クラブ）

期限付で回答求む

常磐炭鉱　維持費百万円問題

常磐市湯本財産区と常磐炭鉱では水野谷地区からの引湯問題にからむ維持費百万円負担について交渉中だがまとまらずなりゆきが注目されていたが、このほど常磐炭鉱から磯野市長あてに「廿日までにハツキリした態度の表示がなければ会社独自で引湯工事を着工する」という申入れがあつたので十九日緊急協議会をひらき対策をねることになつた。水野谷からの引湯問題は大坑揚湯が企業合理化のため廃止となるところから起つたもので、ここから引湯するには送湯管その他の施設費を加え総工費一千七百万円かかるが維持費百万円というのは毎年必要とする経常費二百万円を折半したもので常磐炭鉱では財産区に対し百万円の負担を要請していたもの。

平で花嫁講習会開く

平市では二十六日から三十日（一期）二月十六日から廿日（二期）神谷の県園芸原種農場で花嫁講習会を開き家庭科および一般教養を講習、中堅農村婦人を育成することになつた。受講申込みは二十日まで講師および日程つぎのとおり▽二十六日＝荒井平市農務課長ほか▽二十七日＝橋本石城市町村事務局長ほか▽二十八日＝平地区生活改善普及員▽二十九日＝酒井平市婦人会長　澤井石城財務事務所長▽三十日＝磐城地区生活改善普及員▽二月十六日＝長谷川平市教育長　鯨岡平市観光課長▽十七日＝石城地方農業委員会長ほか▽十八日＝宮沢平警察署長、市井弁護士▽十九日＝奥山平保健所長、大泉平市議会議長▽二十日＝平、磐城地区生活改善普及員。

河盛氏ら来平

平で講演と映画の夕

婦人公論主催の講演と映画の夕は二十一日平市公会堂で行われる▽女の一生＝評論家河盛好蔵氏▽生活のこと＝作家阿部艶子▽映画＝こぶしの花の咲くころ

常磐で慰霊祭

常磐市の戦歿者慰霊祭は三十日午後一時から湯本高校講堂で行われる。慰霊は七百六十八柱。

常磐にまた流脳

常磐市下浅貝無職金成マサ子さん（二）は流脳で十四日隔離された。これで二人目の罹患者。

少年時計盗む

常磐署では磐城市生れ住居不定無職東少年（二）を窃盗、詐欺の疑いで十四日捕まえた。去月十八日午後八時ごろ常磐市天王崎須藤洋品店から衣類四点四千四百円相当を詐取し、さらに二十五日同市三函三五採炭夫関岡雄さん方から腕時計一コ六千円相当を盗み、なお二十七日同市上湯長や字長倉味噌醤油販売業吉田三郎さん（四三）方を訪ねマキを世話するとウソをつき四千二百円を詐取したもの。

磐崎公民館改築工事

常磐市建設委員会は十六日午前十時から市役所会議室にひらき磐崎公民館改築第二期工事について協議する。

食中毒で一人死亡

既報＝カニのがん詰を食べ食中毒にかかつた常磐市湯本字上川一七吉田邦男さん（六）の妻トヨノさん（五）と長女管野イシさん（三四）二女シンさん（三）の三人は手当をうけていたが十四日午後二時ごろトヨノさんが死亡、シンさんも重体である。

平サイクリングで片浜回り

平サイクリングクラブでは第二回の行事として十八日片浜回り一周旅行を行う。

天気予報

【明日】東の風晴

【海上】おだやかでしよう

気楽で家族的な雰囲氣　旅館　翠月　平市新田町　電332番

大黒屋のトピックニュース

平本店を改築するため臨時店舗に移転前の在庫品一掃市を明16日より開催

秋冬問屋持越服地の処分！（本店のみ）

紡毛格子服地…W巾…700円を……W巾…300円

紺タツサー……大巾…230円を……大巾…100円

セルテートジャージ……大巾…180円を…大巾…100円

セルテートポプリン大巾ヤール150円を60円

好評続行…ゆかたの均一処分品毎日発表

栄養の補給には　マルヤの精肉とお惣菜

伊勢松坂牛　百匁　二六〇円より

牛並肉　百匁　一三〇円

牛上肉　百匁　一八〇円

豚小間切　百匁　一四〇円

豚上肉　百匁　一九〇円

其の他コロツケ　トンカツ

平市銀座通り　電二七一　マルヤ

お化粧は技術と設備にサービスを誇る当店においで下さい　ハセガワ化粧院　平市三丁目　電話一五六

ポリエチレンロイヤルハン袋　サトー商会　平駅前通　電話1823

男子従業員募集　年令十六才以上　委細面談　シネマとレストラン　カイカ　平市田町

贈物にフランス人形　楽しい手芸材料　趣味のアクセサリー　ハシモトヤ糸店　平市銀座街　電話一四番

厚生医療指定病院　労災保健指定病院　肢体不自由者相談所　外科、整形外科　内科、小児科、呼吸器科　皮膚科、泌尿器科　理学診療科、レントゲン科

財団法人　竹林病院　院長　竹林貞吉　本院　平市三十米通り　電八一一・六〇八　分院　平市役所前　電一二七四

今日は黄色で参りましよう　お米や麦や、お芋にお砂糖、うどん粉製品おつかいなさい油は力をマスマス出させ、百人力になりますぞ

○そうめん　二一円

○木村屋食パン　一斤　三五円

○白砂糖　百匁　五六円

○森永バター半ポンド　二〇円

○金曜特売　くらげ粕漬　五五円

藤越　小名浜　平市

かげろう日記（上）

―日本文学に現われた恋愛―

津村ひろし

平安朝の文学といえば　ロマンチックな夢の世界が思い描かれ、誰もバルザックの人間喜劇のような世界など予想しない。それは優雅な絹ずれの音や、几帳のかげでかたろう男女のむつごとなどからくる連合観念によるもので、宮廷女流文学などというはなやかな語感もまた、あずかつて力あるものなのだろう。それでは平安朝時代は女性の黄金時代であつたかというと、そうではない。既にのべたように女性は一夫多妻主義にがんじがらめにされ、その上三従七去の道徳律でおさえられ悲鳴さえあげられなくされていたのである。こうなると、ロマンチックな夢物語という観念は、一応あやしくなつて来ざるをえない。本居宣長のいうような「もののあはれ」的な見方もあやしくなつてくるので、女が不幸だつたというきびしい地点からもつとリアルに歴史的に考えなおし、再受取りしなければならないのではないかと思う。

しかし、いわゆる道長時代は女ばかりか不幸だつたのではなく。男もまた不幸だつたのである。それは藤原氏にとびへつらわなければ身分を保証してもらえなかつたからで　紫式部や清少納言の父たちが受領になるためにどんなに骨身を削り道化まで演じなければならなかつたかを想像すればうなづける。

現代においても我利我欲のために上役に追従し、人間的な真実まで犠牲にしながら他人にわからなければそれでよしとしているコメディアンが多いが――この時代の下級貴族たちはそうでもしなければ飢えるより仕方がなかつたのだ。このような男たちにいやでもレイソクしなければならなかつた女たちがどんなに不幸であつたかはおして知るべしで、これは伝説的な話だが、宮廷のサロンで「したり顔」してふるまつていたあの勝気な清少納言すら二重にまでなつて出なければならなかつたということも故なきことではないだろう。

「源氏物語」の中で紫式部は光源氏をして「女は……己が心に任せむ事はあるまじき事なり」（藤袴）といわせている。女は自由でも幸福でもなく、わびしくはかなく浮草のようにただよう存在だつたので、「はかなびたるこそ女はうたけれ」（夕顔）などといわれたのも単に男の感覚的玩弄物としての魅力からだけに過ぎなかつたのだ。男一般は光源氏が匂宮をみて「七夕はかりにしてもかかる彦星をまちつけめ」（総角）といつたように、人間としてというより性的にしかみていなかつたのである。女の中には、男の情に動かされぬしたたかものもいた。月の世界の住人「かぐや姫」は別として「宇都保の貴宮」や「狭衣の源氏宮」などがそうである。しかし「いかにせむいかにかすべき世の中を背けば悲し住めば住み憂し」という歌が「和泉式部家集」にあるように、人をうらみ世をいといなびくまいとしても女のたよりない身では矢張男にたよりなくさめられなければどうすることもできなかつたのだ。紫式部は終夜たたく水鶏にも「明けては悔し」と妻戸をかたくとざし男との交らいをさけたとのことだが、彼女は例外としても小野小町ですら「誘ふ水あらば」と詠んで三河くんだりまでくだつたということである。中央公論九月号の「女はよろめかず」という宇野千代と三島由紀夫の対談で三島が「男はかあいそうだ、まして二人の女に愛されたらもつとかあいそうだ」といつているが、平安朝の男たちは五人も十人も愛しまた愛されながら三島のような不幸の意識はもつていなかつた。

しかし、女は愛し愛される苦悩を知つていた。誰だつて一夫多妻では苦しますにはいられない。清少納言は枕草子の中で「すべて人には、一に思はれずば、さらに何にかせむ、唯いみじう憎まれ、あしうせられてあらむ、二三にてあらむ」というているが愛されるなら唯一無二のものとしてと思うだろうし、ひどい仕打をうけるくらいなら死んだ方がよいと思うのは自然の情であろう。とにかく、文学的にはこの時代の女の不幸は「蜻蛉日記」の中にあざやかに定着された。

「蜻蛉日記」の題名は「かく年月はつもれど思ふやうにもあらぬ身を嘆けば声あらたなるもよろこばしからずなほ物はかなきを思へばあるかなきかの心地する蜻蛉の日記」というところにもとづいているのだが、これも男の愛情だけがたよりの別居結婚生活における悲しくはかない心情を、春の野辺にたつども見えぬ陽炎にたとえているので女の「拙き性」を物語るものである。さて平安朝時代の散文を代表するものはモチロン「源氏物語」と「枕草子」の二作だが、この二作は突然天から降つてきたものではなく延喜、天暦時代をへてあらわれたので、これの前に「古今和歌集」「後撰和歌集」「土佐日記」「大和物語」「蜻蛉日記」「宇都保物語」「落窪物語」などが出て地ならしされていたことは衆知であろう。またこれらのほかにも忘れ去られたため滅びてしまつた作品がタクサンあつたので、「枕草子」には「物語には住吉、空穂の類」とあり、なお「殿うつり、月待の女、交野の少将、梅壺の少将、国ゆづり、うもれ木」その他があげられており、「源氏物語」には「芹川の大将、今めきの中将、長井の侍従、伏見の翁」などの題名が記してある。蜻蛉日記」の前にも多くのロマンスがあつたことは　作者が「古物語の類をよんでみると主にソラゴトを書いたものが多い」といつているところをみてもよくわかる。「そしてこれによつて「とんぼ日記」が旧来の空想的な物語に対する批判として書かれた意図も知れるだろう。つまりこれは、公式的にいうと「伊勢物語」や「大和物語」など過渡的な歌物語という様式や「竹取物語」などの短篇性をこえようとして執筆されたものなので、いわゆる文学的自覚がはたらいていたのである。

寿司
みしま
平市仲町　電915

お知らせ

國鉄と連絡運輸開始

八月十六日より国鉄（常磐線、東北本線東京―仙台間、磐越東線、磐越西線）と常磐交通自動車線豊間駅、常磐江名駅と連絡運輸（旅客及手荷物に限る）の取扱いを開始致します

◎常磐交通豊間駅常磐江名駅から平駅経由の國鉄通し切符が求められます

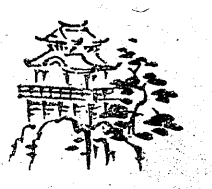
◎手荷物（チッキ）一枚の通し切符で一ケの重量三〇キロまでのもの三ケまで同時に託送出来ます

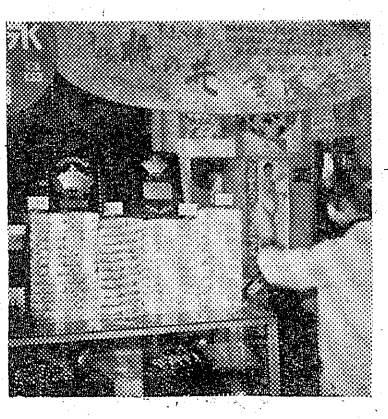
国鉄各駅から出しても豊間駅、常磐江名駅から出しても運賃は同額ですから国鉄各駅までお持ちになる手数と費用が省け大変便利になりました

尚江名待合所を常磐江名駅に改称新多慶停留所を廃止その附近に豊間駅を新設致しました

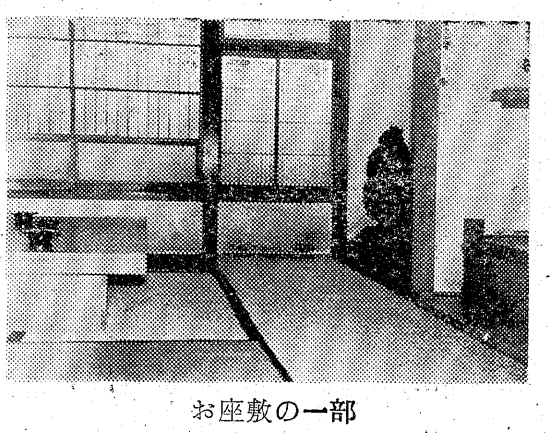
常磐交通
自動車株式会社
電話二、二〇〇

暑中御伺い申し上げます　昭和32年盛夏



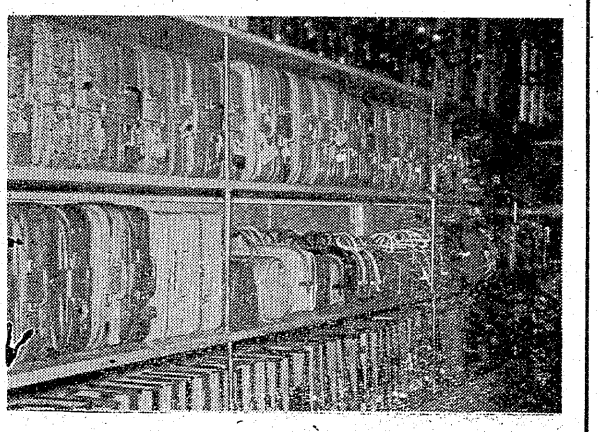


桃の芽
金沢屋菓子店
平市一丁目
電三二七



お座敷の一部

大衆割烹
味覚の殿堂
ご汁屋
平市鍛冶町　TEL1125



東北に誇る
カバン専門店
福山
平市2丁目　TEL317

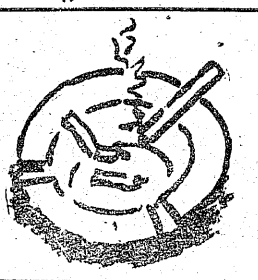
わたしの名前

たかちゃん

山田郵便局長 秋山 豊

名付親の伯父は永く学校長を勤めた人で漢学の大家なんですよ、それであちこちから名付を頼まれ相当数の名前をつけたその道のベテランなんです。

私の名前もいろいろいわくいんねんがあるのでしようが私自身は平凡な名だと思いますね。もつともそこになにか味があるのかも知れませんがね、素人の私には深いことはわかりません。上山田の実家に帰ると「ゆたか」のゆを略し「たかちゃん」で通つています。子供らの名前には、随分頭をひねりました。興一、由美子、美佐子というんですがね。まあ自分では頭のひねりがいのあつたよい名前だと自負していますよ。アツハハハハー。



夕すずみ話

賢兄愚弟

程明道、程伊川の兄弟は宋の時代の大学者で道徳の元締のように思われていたが、実はこんな内緒話がある。ある日二人が宴会に招かれ、行つてみると芸者がチヤホヤするので弟の伊川は腹をたてて帰つてしまつた。兄の明道だけはサービスを満喫して帰宅し、翌日弟の顔を見るとまだ怒つているので「きのうの芸者は今日はもういないのにおぬしの心にはまだ芸者がいるな。よつぽどお前は好きものだね」

完全なる告白

仏蘭西十八世紀の物理学者ラ・コンダミイヌ氏のいる所で、ひとりの婦人が手紙をかき終えたのであつた。ふと気がつくと、この有名な学者は彼女の私信を背後からこつそりよんでいるらしい。彼女は気を悪くしたが、復讐の積りで、次の文句を知らぬ顔でかき加えた「最後にもう一言、かきたいことがございますのですが、ラ・コンダミイヌ氏が背後からこつそりぬすみよみなさらぬとも限りませんから、これで止めにします」——「あゝ、そんなことはありませんよ奥さん！私は決してよんだりなぞしませんとも！」学者は思わず声を上げてしまつた。

横文字禮讃

我国の夜明けを告げる頃、当時のモダンボーイだつた才人、平賀源内は早速自家考案の風車式蚊取器に「マアストカアトル」と新名を附したところ、それが評判になつて陸続と珍横文字名が現われた「スポントワースル」はものおぼえの悪き人、「ヨウトホエル」が泣上戸。「オストデール」が木の葉のチューブに入つた万年糊……

あるところにはある

王夷甫という人の細君は大そう慾が深いので、王もすつかり厭になり、以後自分は金という言葉を口にさぬと宣言した。細君は意地になつて、何とかして主人に「金」という言葉をいわせようと、ある晩、彼が寝てから寝台の廻りをお金でとり囲んで通せんぼうをした。朝起きた王はお金の行列を見るや女中を呼びよせていつた。「オイ、こいつを棄てちまえ」

僕は僕だ！

有名な作曲家のボワールデユは当時の「仏蘭西座」に指定の座席を持つていたが、観に行つた事がなかつた。ある晩劇場に入つて行き管理人に刺を通じた。「ふざけちやいけません。ボワールデユさんなら毎晩こられますよ」「では、その方の隣の座席をひとつ何とかして頂けませんかな」

こうしてボワールデユ氏は暮間に腰物氏と会話を交すことが出来た「で、本当に貴方は御自分がボワーデユ氏だと仰言るんですな。絶対に受けあわれるのですな？」「いえあの……しかし……」腰物氏は狼狽して口ごもつた。「というのはですな。実は少々あわてたのですよ。何故つて、僕は生れて五十年近くなりますが、その間ずーつとそれが僕であると信じて疑わなかつたのですからな」

誰でもひようせつ者

米の文豪、マーク・トウエンが教会へ行つたが説教の後で説教者に「伺つてるとあたかも旧友に会つてるようなきがしましたヨ。なにしろ一語一語が全部、私の持つている書物の中にかいてあることでしたからね」といつたので説教者はひどく慣つた。しかしトウエンは「ではその証拠にその書物をお手許まで送りしましよう」と約してかへつたが、翌日説教者の受取つたものは一冊の辞書であつた。

感光材料 現像焼付 引伸一般
九州堂の写真 駅前大通り 電1860

美容食 二色ソフトクリーム 冷むぎ
★出前迅速★ 見習調理募集
お食事のデパート 不二屋 平市中央通り TEL 886・1750

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県不動産取引業協会支部
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内 電三六一番

◎食中毒の流行する季節です 皆様の健康をお護りするため
レストラン パールでは
◎あらゆる料理に（ソバ、クリームに至るまで）新化学製品ソフターザを使用してサービスに努めております
誰方も安心して召上れます
従前より味覚、色彩など一層よくなりました。一度ご賞味下さい
PEARL
レストラン パール 平市田町TEL1388

セイコー特約店 根本 平二TEL607

洋畳 食器 犬用具 タンス 家具 建築用金具 用金具 金物
久野金物店 平市三丁目（文化ニュース入口）電話一一四八番

東京から来た お客様もほめました!!
お家族連 ご同伴で
ゆつくり楽しめるシネマ
とレストランの
（冷房完備）
カイカ へおいで下さい
平市田町 TEL250

15日➡21日
國民必見の映画!! 原水爆の恐怖
死の灰
楽しい 釣日記
国際ニュース
TBニュース
天然色マンガ大会
大人30円学生25円小人20円
平文化ニュース 平市三田小路 TEL 1850

いづみ牛乳 磐城市定期便 いづみ酪農産組合 電話五59番
いづみ酪農協同組合 組合長 吉田勝記 磐城市大字泉 電話五九番

ナイトショウ
15日⇨17日
わが心に歌えば
スーザン・ヘイワード
あなたの心に生きる映画人間の心奥底から生れた最も偉大な感激ドラマ
上映時間10時30分 ¥40
聚楽館

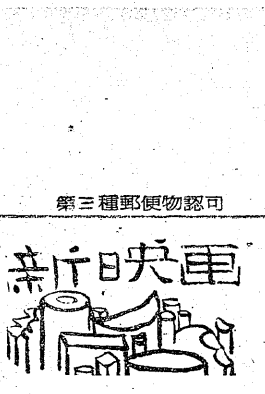
ナイトショウ
15日—17日
どくろ銭
将軍家騒動の犠牲になつた大納言忠長の幕府埋蔵金の謎を秘めた「どくろせん」の秘宝をめぐる
嵐寛寿郎 志村喬 市川春代 香川良介
東映

平市内各商店が 夏の蔵ばらい！
平名物 で こ 市
☆とき 八月十六日から三日間
☆ところ 卅米大通り（朝から晩まで）
メチヤメチヤの大安売
主催 平市商工会議所
後援 平市商店会連合会
平市商栄会

書・夜・日曜の部……九月六日ヨリ
編物生募集
平デザイナー編物協會（平市土橋）電四八九番

無一文……夫婦の愛は

民劇 金！金！金！「裸の町」



新宿の裏通りにあるレコードの店「ロゴス堂」は、主人の富久善光（池部良）の理想？芸術的香り高いクラシック・レコード専門店だが、いまどきこんな商法が成り立つ筈はなく、借金のため四苦八苦おまけに人のよさから、友人の借金の保証の印を捺したのが、当人の縊死から、その借金の後始末まで背負い込まれてしまう。勝気な妻の喜代（淡島千景）さえも夫の浮世はなれした人の良さには、呆れ返つている。

富久をとりまく高利貸の一人、増山金作（森繁久弥）はもと信用組合の守衛だつたが、小金持の後家さく（杉村春子）と結婚、その金で高利貸をはじめ爪に火を接すようにしてあつめた莫大な現金を銀行にあずけず床下に隠しておくという守銭奴。

この増山の当面の敵は大高利貸の榊原権助（志村喬）でやはり富久の債権者の一人。

債鬼に責められて手も足も出ず、頭をかかいている富久を甘言で釣つた増山は、富久夫婦を別々に隠れ家に忍ばせ、ロゴス堂の権利金三十万円をとり上げてしまつた。

榊原はロゴス堂の権利を狙つており、妻のたま（浪花千栄子）にかくれて若い妾の花枝（淡路恵子）にロゴス堂のあとで酒場をやらせるという慾と色との両道かけたしぶとい魂胆、ところがこの榊原、ロゴス堂の夜逃げ、権利金の取り込みと、あつさり増山に出し抜かれたと知つて激怒「増山を丸裸にしてやる」といきまく。

喜代は最初から増山を疑つていたが、榊原の乾分たちが、隠れ家を捜し出し、持ち出した家財一切を差押えられるに及んで増山の奸計に陥つたことを知り、今更ながら夫の不甲斐なさを嘆きなじるのだつた。

最後の交渉に増山の家を訪れた二人に、当の増山は、けんもほろろ「高利貸として貸金をとりたてるのは当然だ」とうそぶき、人がよいだけに騙されたと知つた怒りに前後を忘れた富久は、思わず増山に掴みかかろうとした。

悄然と増山の家を出た夫婦はとある海岸にやつてきた。夫の無気力に愛想のつきた喜代は、独りで故郷に帰ると云え出し、いまは何事もあきらめた富久は喜代を送りがてら駅にきた。

増山の冷酷さ、えげつなさに嫌気がさした妻のさくは、大工である兄の三次に相談したところ、分別臭い兄の意見に従つて、増山の金をこつそりもち出して、さくら相互協会にもちこんだ。ところがこの協会は、榊原が後ダテになつている街のインチキ金融業である。

それと知つた増山は狂つたように榊原の家に飛んで行つた。うまうまと増山の金をまき上げた榊原はほくそ笑んでせせら笑うばかり、とびかかつた増山は榊原の首をグツとしめ上げたが、相手がグツタリしたのをみると「キヤツ」と叫んでとび出して行つた。

新宿の街、闇を深く降りた、さくら相互協会の前で、へそくりをあずけた庶民たちが、蒼い顔で騒いでいる。増山さく、その子供たちも、坐い込んでいる。その前をあざ笑いながら高級自動車で行く榊原の姿「わしは金をみんなとられた。榊原に勝つどころか、首をしめることも出来なかつたんだ」と増山は呻くのだつた。

この場にとぼとぼと通りかかつた富久はその前に微笑をうかべて立つている喜代におどろいた「あなたのあとをズーツとつけていたのよ。あなたがどうするだろうと思つて……」という妻の言葉に、富久は喜びの声をつまらせながら、「生命と一しよに大切にしてきたレコードを売つて、夜店を出すのだ。底の底まで落ち込んだいま、底へぶつかつた反動で、グンと浮び上つてみせるよ」と瞳を輝かせて語る夫の横顔を、新たな明るい気持で喜代の目には涙が光つてた。

今映の映画

平市

☆聚楽館（19日まで）上流社会 追想（六、三〇）
☆世界館（20日まで）くちづけ 万五郎天狗（七、〇五）
☆ひかり座（19日まで）東京上空三十秒 早射ち二連銃（六、四五）
☆平館（20日まで）殺したのは誰だ 悪魔の顔（六、五六）
☆東映（20日まで）夕やけ鴉 鳴門の海賊（七、〇三）
☆民劇（20日まで）裸の町 危険な英雄（六、五七）
☆文化ニュース（21日まで）死の灰 釣日記 マンガTBニュース 国際ニュース スポーツニュース

常磐市

☆三函座（18日まで）母と子の窓 地獄の花（六、三〇）
☆常磐座（18日まで）緋ぼたん 肌 叫ぶ雷鳥 さよなら港（六、一〇）
☆湯本座（17日まで）大当り三色娘 おかしな奴（六、三〇）

磐城市

☆小名浜座（20日まで）底抜け西部へ行く 永すぎた春（六、三〇）
☆小名浜東映（18日まで）鯨と斗う男 雪姫七変化（六、三〇）
☆いわき座（18日まで）白い夏 二十九人の喧嘩状（六、三〇）

内郷市

☆綴映劇（16日まで）恋愛大洪水 永遠に答えず 折鶴三度笠（六、三〇）
☆第二いわき（18日まで）二人大名 ひつくれ（六、三〇）

ラジオ福島

6
〇五 トニーの童話「龍の見世物」トニー谷
一五 赤胴鈴之助
四〇 歌のヒットパレード
五〇 音楽の小箱

7
一〇 録音風物誌
一五 歌うダイハツ三輪車
三〇 歌のトランプ「りんご子守歌」他

8
〇〇 めぐり逢うとき 作
三〇 北条誠 安川お好み演芸会 漫才と落語牧野周一

9
〇〇 平凡アワー「ダークムーン」他
三〇 甚兵衛アワー「花は嘆かず」津村悠子

10
〇五 名作アルバム
二五 江戸三国志

NHK第一

〇〇 子供ニュース ▽おやおやなあに
三〇 一丁目一番地
四五 川柳コント

一五 録音ニュース
三〇 浪花演芸会特集 漫才三題「ニコニコお化け大会」秋田Aスケ Bスケ 夢路いとし 喜味こいし ワカサ ひろし 風流モダン 寄席 名和声 朗作 トニー谷

〇五 ニュース解説
一五 連続浪曲「姿三四郎」
三〇 話の泉 渡辺紳一郎 堀内敬三他

一五 ドラマ「ミンドロ島12年の記録」元日本兵山本繁 石井仁太郎 泉田政治 中野重平

NHK第二

二五 品質管理講座 石川馨
四〇 やさしい科学 原子力物語「放射能と遺伝」村上悠紀雄

〇〇 医学の時間
一五 漁業講座 淺海の開発
三〇 ❶「ピルマの竪琴」❷青年特集

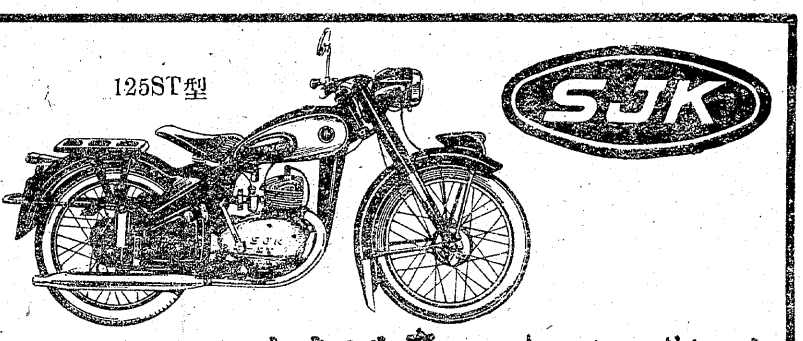
〇五 教養特集 座談会と録音「社会保障12年の歩み」喜西嘉資 平田富太郎 田子一民

〇〇 舞台中継「奉教人の死」芥川龍之介原作 尾上梅幸 水谷八重子 尾上松緑他

四五 （福）高校講座 初級英語 塚本利勝 高校講座 上級国語 増淵恒吉

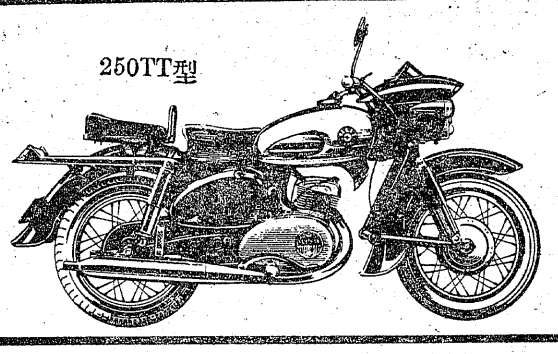
近代設備の充実!!

日本一の鈴木自動車工業製品　資本金5億円



コレダ号

信用のあるメーカーをえらぶ事です、なぜなら



厖大な研究費とテストによって完全な設計が得られます。
近代設備により精密にして均一な製品が生れ、どの車も安心して乗ることが出来ます。

平市二丁目　三和商事KK平営業所　TEL 1938　勿来市植田　植田モータース　TEL 418

初秋をゆく　貴女のスツキリした　美しさは
おしやれの店で　評判の　銀座の　マルエ　から生れます

銀座マルエ
平市銀座　TEL265番